

乗務員教育年間計画に基づく実施実績表（2025年度）

指導 予定月	指 導 項 目	実施日（期間）
4 月	1、バスを運転する場合の心構え 公共性と社会的使命、バス運転者の使命、安全運行の心構えを指導、人命を尊重する 巣良い責任感を持つ 横断歩行者保護の徹底、シートベルトの適切な使用、春の全国交通安全運動（R7.4/6～4/15）	R7.4/1～4/30
5 月	2、バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべき事項 日常点検・整備の重要性を認識させる（オイル量、点火装置の電球交換） タイヤの点検、ゴールデンウィーク中の事故防止 運転中の携帯電話・スマホ使用禁止	R7.5/1～5/30
6 月	3、バス構造上の特性（車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認） 不正改造車を排除する運動、シートベルト着用の徹底 R7.6/11～6/20 前面ガラス装飾点検 梅雨期の安全運転について（ワイパーゴム一斉点検）トランクルーム警告灯作動一斉点検	R7.6/1～6/30
7 月	4、乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項（車内事故防止キャンペーン） 夏の交通安全県民運動 R7.11～7/20、事故発生事例（他社の事故事例掲示周知） R7.7/14～7/31 異常気象時における対処方法（大雨、大雪、暴風、濃霧、その他警報発令時等）	R7.7/1～7/31
8 月	5、乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 貸切バスの乗降時の注意 熱中症防止対策、踏み台一斉点検 前面ガラス装飾一斉点検、ドラレコ集団教育 R7.8/7	R7.8/1～8/31
9 月	6、運行経路又は営業区域における道路・交通情報の把握 秋の交通安全運動（重点実施事項の周知、飲酒運転防止週間、車内事故防止、車両点検、No Drug、乗務中のスマホ禁止）9/21～9/30、事故や事件、災害等への遭遇を想定した訓練 R7.9/22 ヒヤリ・ハット体験の分析、活用（自社での共有）	R7.9/1～9/30
10 月	7、危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 危険予知訓練の実施、危険回避の方法の周知 車輪脱落事故防止 重大事故発生事例（他社の事故事例掲示周知）	R7.10/1～10/31
11 月	8、運転者の運転適性に応じた安全運転（適性診断の結果に基づく、個々の特性を自覚させる） アルコール関連問題啓発週間 11/10～11/20 「カチッと 100！」シートベルト・チャイルドシート着用徹底運動強化週間 11/11～11/20	R7.11/1～11/30
12 月	9、運転者の安全に資する技能向上 狭小での転回、方向転換、バック走行、オーバーハング、緊急時を想定して実践的な訓練 12/26 年末の交通安全県民運動（9/21～30）飲酒運転の根絶、薬物使用乱用防止運動 冬の道路の特徴と、注意すべきポイント、冬装備を備える	R7.12/1～12/31
1 月	10、交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらの対処方法 過労状態、技術への過信、慣れ、睡眠不足の影響、事故を起こしやすい運転特性を理解させる 輸送安全総点検について（重点実施事項の周知） 12/10～1/10	R8.1/1～1/31
2 月	11、健康管理の重要性（疾病に起因する交通事故事例、生活習慣病の予防、改善を図る指導） 労基法、改善基準告示教育（労働、運転時間、休息期間等法令知識の習得）2/1～2/28 ストレスチェック 2/1～2/28 シートベルト着用徹底運動強化週間 2/11～2/20	R8.2/1～2/28
3 月	12、安全の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法 ↳安全性の向上を図るための装置、いわゆる運転支援装置に関する性能及び留意点の指導 運転者の安全に資する技能向上（狭小での方向転換・オーバーハングの確認） 13、ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転指導 ドラレコ講習（事故事例を活用した事故防止（事故分析と再発防止策））3/18	R8.3/1～3/31